

---

# 凡人の恋

おたんこなす

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

凡人の恋

### 【Zコード】

N3419BA

### 【作者名】

おたんこなす

### 【あらすじ】

変態に間違えられた男が相手の女性に恋をしてしまひ話です。

鏡に映つた顔。目、鼻、口、取り合えず数だけは揃えて作つたい加減な顔だ。いつも通りである。一つ違うのは額のガーゼだけである。

まったく、昨日はひどい目に遭つた。仕事で疲れた身体でトボトボと帰り道を歩いていたら変質者に間違われてしまつたのだ。前を行く女性は私に付けられないと勘違いをしたらしい。まことにむかついたがこんなご時世では仕方がないのかもしれない。トボトボと曲がり角を曲がると突然バッグで顔面を殴られたのだ。運悪くバッグの金具が私の額にクリーンヒットして流血。パトカーに救急車にとテンヤワソヤであつた。と、土曜の昼間からむつつりとしているとインター ホンが鳴つた。玄関を開けると昨日の女性が立つていた。しょんぼりと俯いているところを見るとどうやら謝りに来たらしい。

「何でしじう？」そんなつもりはなかつたが若干冷たい言い方になつてしまつた。「昨夜はすみませんでした。あの、傷の方は大丈夫ですか？」そう言つと彼女は額のガーゼを見上げた。この時、私は初めて彼女の顔をまともに見た気がする。目はパツチリしていて唇は厚く魅力的である。少し大きめの鼻も筋が通つていて美しい。はつきり言つて美人であつた。「傷の方は大丈夫です。それより……」

それより、こんな綺麗な人が変質者を相手に一人で向かっていくというのには危険だなあと思った。やめた方がいいなあと思ったのでそう伝えた。彼女はキヨトンとしていたがニツコリ笑つて、そうですねと言つた。そうしてもう一度謝ると帰つていつた。私は後姿を見送つた。

部屋で一人ぼんやりしているかと思えば突然ソワソワしだして、口ゴロ転がりだしたりする。かと思えば頂き物のクッキーを食べて、甘いと呟いている。奇妙であるが別におかしくなつたわけではなく、

恋に落ちたのである。

バクバクと鳴る心臓のビートにあわせてベースの重低音がスライドしてきてスラップに変わる。私はエレキギターをアンプに繋いで搔き鳴らした。さらに一心不乱に恋のメロディを絶叫、ドンドンと壁を叩く音、オーディエンスの興奮も最高潮に達し、揺れる頭、開く傷口、私は完全にトランス状態であった。

数分後私は隣人に頭を下げていた。『ごめんなさい。

困ったことにその日以来私は仕事も手に付かず、残業は増える一方で、会社側からしてみれば迷惑な話なのだが、どういうわけか上司からの評価は上々らしい。ところの、まさか恋の病で仕事の進みが遅いために残業をしているとは思つておらず、私は仕事熱心な社員と言つことになつていいよつなのである。しかし、他の社員からしてみればこれは面白くなくしつかりと仕事をして定時で上がる同僚などからは、額の傷がレスラーのようだと、そのせいで処理能力が低下しているのだと馬鹿にされてやりづらい。恋は辛いなあ。

そんな日々を悶々と過ごしていたある日私は駅で彼女に偶然出くわした。心臓が爆裂しそうで冷静を装うのがやつとであつた。情けない。彼女は額を見て「傷跡消えないんですね…。」と言つてしまふなりした。私は慌てて口を開いた。「あ、でも、プロレスラーみたいでかつこよくないですか?」悲しかつた。彼女を見ると頭の上に?マークが浮かんでいた。死にたい。私がもじもじしていると「ああ、ブッチャーですね!」と言つてクリクリした瞳を細くして笑つていた。まぶしくて俯いた。

僕は変質者にならによつに氣をつけよつと思つのであった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3419ba/>

---

凡人の恋

2012年1月8日22時47分発行